

技術・家庭科「技術分野」

中学校第1学年カリキュラム

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	小学校での既習事項	円滑な接続への留意事項	関連する学習事項	備考 ■実践例、◆課題
4	技術分野ガイダンス	A(1)アイ	3					
	A 材料と加工に関する技術							
	1 ものづくりの工夫と進め方	A(1)ア A(3)	1					
5	2材料	A(1)イ	4					
6	3設計	A(2)ア A(2)アイ	6					
7	4製作	A(3)アイウ A(3)ウ	15					
8	5材料と加工に関する技術とわたしたち	A(1)アイ	1					
9	D 情報に関する技術							
	1 情報と私たちの生活	A(1)ア D(1)エ	1	コンピュータの基本操作のみならず、情報モラルに対して主体的に学ぼうとする意識を高める。	コンピュータの基本的な仕組み、ワープロ及び図形処理ソフトウェアの活用	○操作技能の確認と文字入力(ローマ字入力)の苦手な生徒への支援		■日本語ワープロでのプロフィール作成
	2 コンピュータと情報処理	D(1)ア	4					
合計			35					

技術・家庭科「技術分野」

中学校第2学年カリキュラム

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	小学校での既習事項	円滑な接続への留意事項	関連する学習事項	備考 ■実践例、◆課題
4	C 生物育成に関する技術							
	1わたしたちの生活と生物育成	A(1)ア	1					
	2作物の栽培	C(1)ア C(2)ア	6					
	3実習							
5	4生物育成に関する技術とわたしたち	C(1)イ	1					
	B エネルギー変換に関する技術							
	1私たちの生活とエネルギー変換	B(1)アウ	2					
	2エネルギー変換と利用	B(1)ア	2					
	3動力伝達の機構とその利用	B(1)ア	2					
6	4機器の安全な利用と保守点検	B(1)アイ	4					■LEDスタンドの製作
7	5実習	B(2)アイ	10					
8	6エネルギー変換に関する技術と私たち	B(1)ウ	2					
9	D 情報に関する技術							
	3情報通信ネットワークの利用	D(1)イ	2	情報通信ネットワーク上のルールやマナーの遵守など利用場面に応じて適正に活動する能力の育成が重要である。	インターネットでの情報収集。	○情報通信ネットワークの利用状況を確認しながら実情に応じた指導を行う。		
	4ネットワークと情報セキュリティ	D(1)ウ	2					
	5情報モラルと知的財産	D(1)ウ	1					

合計

35

技術・家庭科「技術分野」

中学校第3学年カリキュラム

月	単元・指導内容	学習指導要領の内容	時数	重点化の理由	小学校での既習事項	円滑な接続への留意事項	関連する学習事項	備考 ■実践例、◆課題
4	D 情報に関する技術							
5	5 情報モラルと知的財産	D (1) ウ	2	デジタル作品の製作を通して、情報モラルの遵守や知的財産の保護について理解を深めることが重要である。		○情報発信する際の、個人情報の保護に留意する。		■画像編集ソフトを活用した、学校（学級）紹介の作成
6	6 デジタル作品の設計と製作	D (2) アイ	7.5					
7	7 プログラムによる計測・制御	D (3) アイ	7					
8	8 情報に関する技術とわたしたち	D (1) エ	1					
9								
合計			17.5					